

平成29年第9回東京都北区教育委員会臨時会

会議月日	平成29年10月24日(火)午後1時30分		
開催場所	北区教育委員会室		
出席委員	教 育 長 清 正 浩 靖	委 員 加 藤 和 宣	
	委 員 檜 垣 昌 子	委 員 渡 辺 敦 子	
	委 員 本 間 正 江	委 員 名 島 啓 太	
欠席委員			
事務局職員	教育振興部長	教育政策課長 (東京オリンピック・パラリンピック教育調整担当副参事) (教育未来館長)	
	学校改築施設管理課長	学校支援課長	
	生涯学習・学校地域連携課長	教育指導課長	
	教育支援担当課長	飛鳥山博物館長	
	中央図書館長		
	学校適正配置担当部長		
	子ども未来部長	子ども未来課長	
	放課後子ども総合プラン推進担当副参事	子どもの未来応援担当副参事	
	子育て施策担当課長	保育課長	
	男女いきいき推進課長	子ども家庭支援センター所長	

会議に付した議案並びに審査結果

日程	報告事項	報 告 内 容	結果
1	50号	特別支援教室(中学校)における巡回指導の実施について	了承
2	51号	後援・共催事業に関する報告	了承

平成29年第9回東京都北区教育委員会臨時会会議録

平成29年10月24日(火) 13:30

清正教育長	<p>それでは、出席委員が定足数に達していますので、会議は成立しています。これより、平成29年第9回北区教育委員会臨時会を開会いたします。</p> <p>日程第1、報告第50号「特別支援教室(中学校)における巡回指導の実施について」、事務局から説明をお願いします。</p>
教育支援担当課長	教育長
清正教育長	教育支援担当課長
教育支援担当課長	<p>それでは、私から報告第50号「特別支援教室(中学校)における巡回指導の実施について」ご報告をさせていただきます。恐れ入りますが、1枚おめくりいただきまして、A4判の資料をごらんください。</p> <p>1、要旨でございます。平成28年度に区立小学校全校において、特別支援教室における巡回指導を開始しております。区立中学校においても、特別支援教室における巡回指導を中期計画におきまして、平成32年度に全校実施を予定していますが、小学校での特別支援教室の浸透度、保護者や関係者からの要望などの状況を鑑み、平成31年度の全校導入を目指して準備を開始したので、ご報告をいたします。</p> <p>2、内容でございます。(1)特別支援教室の巡回指導ですが、現在王子桜中学校、桐ヶ丘中学校の通級指導で行っています特別な指導を、発達障害のある生徒が在籍する学校で受けられるよう体制を整備し、障害の状態に応じた多様な教育の場を充実させていきます。(2)の巡回拠点校ですが、現在情緒障害と通級指導学級がある王子桜中学校、桐ヶ丘中学校の2校を予定しております。(3)巡回指導の導入方法ですが、表にもございますように、年度ごとに取り組みを進め、平成31年度には、中学校全校で開始をします。平成29年度は巡回拠点からそれぞれ担当の中学校1校に出向きまして、学校側と対象生徒の調査や、打ち合わせ、生徒の観察などを行っています。平成30年度は試行といたしまして、巡回拠点から各担当校3校に出向き、特別支援教室の巡回指導の試行を行います。平成31年度は全校実施として、巡回拠点からそれぞれの担当校に巡回をしていきます。</p> <p>裏面をごらんください。3、今後の予定です。平成29年度10月から巡回拠点が担当校に出向き、生徒の観察や調査の実施を開始していますが、本日教育委員会にご報告をしまして、11月中に小学校と中学校の全保護者にチラシやホームページ等で周知を開始いたします。11月28日、文教子ども委員会に報告、平成30年1月から3月、対象生徒の選定を行います。4月に施行を開始する予定でございます。</p> <p>4のその他でございますが、東京都は東京都発達障害教育推進計画、東京都特別支援教育推進計画(第二期)・第一次実施計画の中で、特別支援教室の導入について、平成30年度までに全ての小学校での設置、平成33年度までに全ての中学校での設置を目</p>

指しています。また、東京都は中学校における特別支援教室モデル事業を平成28年度から目黒区・葛飾区・狛江市・日野市で実施をしております。

私からの報告は以上でございます。

説明ありがとうございました。本件につきまして、ご質疑、またはご意見はございますでしょうか。

本間委員 教育長

清正教育長 本間委員

本間委員 いつもながらに、北区の教育支援、特に特別支援に対して、積極的に取り組んでいらっしゃることに、本当に心から敬意を表しますし、ありがたいというふうに思っております。本格的にこれから中学校のほうにも導入されるということで、本当にいつもどおり、言わずもがなのことで、申しわけないのですが、他区市でモデル地区だけではなくて、模索をしているところの話をお聞きすると、やはり小学校と中学校では生徒の受け止め方が大分違う点があつて、難しいというようなことも伺っております。そのあたりも、当然考えた上で、いろいろ計画をなさっているというふうに思うのですが、一番のポイントとしては、本当の意味でこの制度を生徒の目線で活用できるように教師が受け止められるかどうかということにかかっていると思います。学校現場に置きまして、特別支援に対して十分な研修が行われていないところから来た教員の中には、この制度を自分の指導の中に活かすというよりも、自分に都合のよい解釈、そういうつもりはないのですけれども、結果として都合のよい解釈になって、それが生徒の心に響いていかない、児童の心に響いていかないというような事例も実際に見聞きしておりました。この制度を教師の立場ではなく、教師の都合ではなく、本当に児童生徒の立場に立って、活用していくのだということの研修が本当に大事であるというふうに思っております。

北区では、当然段階的な研修を十分に積んできているのですけれども、教員の異動もございますので、この点について、特に校長会等を通して、再度呼びかけていくことが、出発に当たって大切かなと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

清正教育長 ありがとうございます。ほかに、何かご意見はございますでしょうか。

(質疑・意見なし)

清正教育長 よろしいですか。それでは、ここで本件に関する報告は終了させていただきます。次に日程第2、報告第51号「後援・共済事業に関する報告」について、事務局から説明をお願いいたします。

教育政策課長 教育長

清正教育長

教育政策課長

教育政策課
長

それでは、報告第51号、後援・共済事業に関してご報告をさせていただきます。
1枚おめくりいただきまして、本日は名義使用承認報告が1件のみとなっております。事業名が、東京成徳大学子ども学部公開講座 子ども学講座「～おもちゃの魅力・遊びの力～玩具を学び、おもちゃを作ろう～」。主催者が東京都成徳大学でございます。東京成徳大学十条台キャンパスを会場といたしまして、お示しのとおりの内容で実施をされるものでございます。
私からは以上でございます。

清正教育長

説明ありがとうございました。本件につきましてご質疑、またはご意見はございますでしょうか。

(質疑・意見なし)

清正教育長

では、ご質疑・ご意見がないようですので、ここで本件に関する報告は終了させていただきます。
以上で、本日の日程全てを終了いたしました。
これもちまして、平成29年第9回教育委員会臨時会を閉会させていただきます。